



犬山ロータリークラブ

INUYAMA R.C.



ロータリー：
変化をもたらす

国際ロータリー2017～2018年度テーマ

Rotary 第2760地区
犬山ロータリークラブ

■会 長：吉 田 洋
■幹 事：原 正 男
■会報委員長：保浦 博志

事務所／〒484-0081 犬山市大字犬山字西畑 22-5
電 話／0568-61-5219 F A X／0568-61-5523
U R L／http://www.inuyama-rc.org/ e-mail／info@inuyama-rc.org
例会場／〒484-0082 犬山市大字犬山字北古券 107-1 名鉄犬山ホテル
電 話／0568-61-2211 毎週火曜日／12：30～13：30

第 2 7 4 4 回 例 会 (H 3 0 . 6 . 1 2 火 晴 れ ※)

点 鐘 吉田 洋会長
R . S 我等の生業 四つのテスト
ビジター ☆小林 義雄 様
☆荒尾 美樹 様

幹事報告 原 正男幹事

- 1) 会報受信クラブ 可茂
- 2) 下記クラブは法定休日又は定款による休会です

クラブ名	例会日(曜)	クラブ名	例会日(曜)
犬 山	6月26日(火)	名古屋城北	6月26日(火)
岩 倉	6月26日(火)	愛知長久手	6月26日(火)

下記クラブは例会変更です

クラブ名	例会日(曜)	場所(変更理由)
各 務 原	6月20日(水)	(フイナル例会(夜間))
可 茂	6月20日(水) →6月21日(木)	(最終例会(夜間))
名古屋大須	6月21日(木)	(最終夜間例会)
名古屋丸の内	6月21日(木)	(会長幹事慰労夜間例会)
可 児	6月21日(木)	(例会場都合)
各務原中央	6月21日(木)	(バス会議(5月 IGM について)夜間)
春 日 井	6月22日(金)	(夜間例会 IDM)
尾 張 旭	6月22日(金) →6月23日(土)	(親睦夜間例会)
名古屋空港	6月25日(月)	(I.D.M.夜間例会)

出席報告 (宇佐美委員)

出席率 87.50%

会員 55名 出席 42名 欠席 13名

欠席者 加藤浩一君 松平實胤君 中村大輔君
小田漢己君 塚原義成君 山本幸夫君

前例会の修正(6/5分)

福富孝弘君(6/10eCLUBONE)加藤浩一君(5/25 18-19
年度第4回 WWF 実行委員会予定者会議)中村大輔君
(6/7eCLUBONE)丹羽敬昇君(5/24 可児 RC)高橋秀治君
(6/7 愛知 REC)宇佐美芳樹君(6/10eCLUBONE)

以上 72.34%を 85.11%に修正

前例会の修正(5/29分)

小田漢己君(6/8eCLUBONE)小川誠君(6/9 eCLUB
ONE)山本幸夫君(6/6eCLUBONE)宇佐美芳樹君(6/10
eCLUBONE)

以上 90.91%を 100%に修正

祝 福 (稲垣圭次委員長)

おめでとうございます!!

会員誕生日 奥村 正幸君
会員誕生日 田中 進一郎
皆出席3年 保浦 博志君
皆出席3年 藤井 友喜君
皆出席3年 安田 一生君
皆出席2年 梅田 佳和君

ニコボックス (埴田惣一前年度委員長)

本日の投函金額 45,000円



会 長 挨拶 (吉田 洋会長)



先週長年わが犬山ロータリークラブの例会場であり、事務局がお世話になっている名鉄犬山ホテルが来年8月をもって営業を停止するということが報告されました。毎回おいしい料理とビジターに誇れる例会場として利用させていただいておりましたが残念に思います。そこで犬山ロータリーの歴史を少し調べてみました。事務局の高垣さんに大変お手数をかけました。

それによりますと設立よりはじめは当時の東海銀行が例会場だった様です。まだ犬山ホテルはできていなく認証状伝達式も犬山遊園内で行ったと10年史という資料に書いてありました。

その5年後から当犬山ホテルで例会を開催し以来50年余になります。一方事務局のほうは最初東海銀行内にあり、その後 NTT 犬山営業所内に移りそして現在に至っている様です。

まだ資料の分析が十分でなく、もしかしたら間違っているかもしれませんがこのような経過をたどったものと考えられます。いずれにせよ来年9月以降は新しい例会場と新しい事務局になると思いますが犬山ロータリークラブにふさわしい場所になってほしいと願っております。



その他委員会報告

◎ロータリー研修委員会（奥村正幸委員長）

本日例会終了後「なごみの間」におきまして新会員研修会を開催致しますので 出席義務者の方は参加をお願いします。

◎次年度幹事（稲垣圭次君）

6月23日（土）最終例会の前、午後5時より理事会を開催いたします。理事役員の方は出席を宜しく願います。



卓 話

プログラム・出席委員会（石田銑一副委員長）

「犬山シティマラソンについて」

小林 義雄 様

（中京大学名誉教授(博士)／犬山陸上競技協会会長）

1. 犬山シティマラソンの誕生と発展

37年前、犬山陸上競技協会は、市民の健康づくり、活性化を努力目標にして「犬山シティマラソン」を犬山市、犬山市教育委員会、犬山市体育協会に共催で立ち上げることを提案し賛同を頂いた。ところが中日新聞紙上に大々的に報道された後、突然上記三団体から主催を降りる旨の通告を受けた（その理由は今日まで知らされたことはなかった）。

そこで犬山陸協は中日新聞社に共催を提案し快諾を得、市民性の濃い大会を前面に出すためにキャッチフレーズを「冬の犬山健康フェスティバル」とした。自治体が関与しない状況下での道路使用の許認可を警察から得ることは大変困難なことであることから、地元において教育面、その他に影響を持つ犬山ロータリークラブ様をご後援にいただくことで問題の解決を試みた。

幸いにして、1982年に第1回大会が開催され、予想をはるかに超えた4,000名に近い参加者を犬山市内外から迎えることができた。この大会は近隣における「シティマラソン」第一号となったようである。

大変残念なことではあるが、レース運営の中核を担う役員並びに高校生の補助役員招集が困難となり、現状の大会を維持することができなくなったため、36回大会をもって、ひとまず大会を休止して、運営可能な内容での新形式の大会を検討することになった。



2. 記憶に残る、誇りに思える事項

- ①「シティマラソン」の用語を大会名に用いた動機は運動は「楽しいもの」というコンセプトを提案することであって、その名称がしっかり機能したと考える。
- ②本大会を契機に多くの自治体が「〇〇シティマラソン」開催に乗り出した。犬山大会はまさにシティマラソンのパイオニア的役割を果たしたかのような誇りを感じた。
- ③参加者数はある時期まで右肩上がりに上昇し、7,000名を超えることが数回あった。
- ④犬山大会は米国カリフォルニア州デービス市の大会と姉妹マラソン提携を結び、相互にランナーの派遣交流を始め、1987～2017年の間に100名を超すランナーをデービスに派遣できた。ホームスティを原則とする交流事業は地域社会との国際交流にも貢献することになった。
- ⑤マラソン交流がもとで2001年に両市の姉妹都市盟約が結ばれた。このような姉妹都市誕生は全国的に稀なことでもあった。
- ⑥10年程前から、ついに全参加数に対する犬山市民参加率が50%を超えるに至った。

＝御礼＝



ご 報 告

◎犬山RC同好会ゴルフ部だより

去る、6月17日（日）犬山カンツリー倶楽部において第151回ゴルフコンペを開催しました。

梅雨真っ只中の開催で雨の心配をしてましたが、当日は絶好のゴルフ日和となりました。今回は谷定君が秘めたる力を見事に発揮し、ぶっちぎり優勝をいたしました。

成績は以下のような結果となりました。

	OUT	IN	GROSS	HDCP	NET	
優 勝	谷定貴之君	50	48	98	32	66
準優勝	近藤俊也君	40	47	87	14	73
第3位	安田一生君	47	41	88	15	73
ベストgross	住野龍之介君	OUT 41	IN 46	GROSS 87		

優勝の谷定貴之さん、おめでとうございます。そして、入賞の皆様おめでとうございます。

次回開催日は、8月25日（日）犬山カンツリー倶楽部にて開催予定です。

◎犬山成田山より、第63回成田山学童写生大会のお礼状とともに入賞者名簿が届きました。

（担当：青少年奉仕委員会）